

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

### レボフロキサシン点眼液 1.5%「日点」

|                                               |
|-----------------------------------------------|
| 一般名：<br>レボフロキサシン水和物<br>(Levofloxacin Hydrate) |
|-----------------------------------------------|

|     |                                                                                     |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 販売名 | レボフロキサシン点眼液 1.5%「日点」                                                                |
| 形状  |  |

#### 1. どんな薬

- この薬は、細菌の増殖を阻害することにより、抗菌作用を示します。[広範囲抗菌点眼剤]
- 結膜炎（白目の炎症）や 麦粒腫<sup>ばくりゅうしゅ</sup>（ものもらい）などの目の細菌感染の人に処方されます。または眼科手術前後の人に細菌感染予防に処方されます。

#### 2. この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ❌ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
  - ・過去にレボフロキサシン点眼液 1.5%「日点」に含まれる成分、オフロキサシンやキノロン系抗菌剤で過敏症のあった人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
  - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
  - ・授乳中の人
- 他の医療機関にかかる場合や、薬局などで他の薬を買う場合は、必ずこの薬を使用していることを医師や薬剤師に伝えてください。

#### 3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

—

#### 4. ほかに知られている副作用

比較的によくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

| 主な症状        | 考えられる副作用            |
|-------------|---------------------|
| 目がしみる       | 眼刺激                 |
| 苦み          | 味覚異常（苦味等）           |
| 皮ふにブツブツができる | じんま <sup>しん</sup> 疹 |

#### 5. 保管方法

添付の遮光用投薬袋に入れ、直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

#### 6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：ロートニッテン株式会社 (<https://www.rohto-nitten.co.jp/>)

医薬情報問合せ窓口

電話：0120-691-910

受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>